



令和 7 年 6 月 13 日

各 位

会社名 株式会社日本一ソフトウェア
代表者名 代表取締役 猿橋 健蔵
(コード番号：3851 東証スタンダード市場)
問合わせ先
役職・氏名 代表取締役 猿橋 健蔵
電 話 058-371-7275

「第 32 期定時株主総会招集ご通知」一部訂正のお知らせ

当社「第 32 期定時株主総会招集ご通知」に一部訂正がございましたので、ここにお詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正させていただきます。

なお、訂正箇所は太字下線部のとおりであります。

記

1. 招集ご通知 20 ページ

連結貸借対照表

資産の部

(単位：千円)

【訂正前】		【訂正後】	
流動資産	<u>7,615,770</u>	流動資産	<u>6,868,170</u>
現金及び預金	<u>5,943,099</u>	現金及び預金	<u>5,195,499</u>
売掛金及び契約資産	472,836	売掛金及び契約資産	472,836
商品及び製品	216,566	商品及び製品	216,566
仕掛品	359,535	仕掛品	359,535
前払費用	499,022	前払費用	499,022
その他	144,636	その他	144,636
貸倒引当金	△19,925	貸倒引当金	△19,925
固定資産	<u>3,538,427</u>	固定資産	<u>4,286,027</u>
有形固定資産	2,231,723	有形固定資産	2,231,723
建物及び構築物	1,029,034	建物及び構築物	1,029,034
機械装置及び運搬具	3,784	機械装置及び運搬具	3,784
土地	891,075	土地	891,075
建設仮勘定	101,100	建設仮勘定	101,100
その他	206,728	その他	206,728
無形固定資産	39,628	無形固定資産	39,628
投資その他の資産	<u>1,267,075</u>	投資その他の資産	<u>2,014,675</u>
投資有価証券	1,174,718	投資有価証券	1,174,718
—	—	<u>長期預金</u>	<u>747,600</u>
その他	92,357	その他	92,357
資産合計	11,154,198	資産合計	11,154,198

2. 招集ご通知 20 ページ

連結貸借対照表

負債の部

(単位：千円)

【訂正前】		【訂正後】	
流動負債	1,967,302	流動負債	1,967,302
買掛金	343,813	買掛金	343,813
短期借入金	650,000	短期借入金	650,000
1年内返済予定の長期借入金	43,089	1年内返済予定の長期借入金	43,089
－	－	<u>リース債務</u>	<u>14,394</u>
未払金	110,807	未払金	110,807
未払法人税等	81,883	未払法人税等	81,883
賞与引当金	86,540	賞与引当金	86,540
契約負債	73,042	契約負債	73,042
返金負債	392,637	返金負債	392,637
その他	<u>185,487</u>	その他	<u>171,093</u>
固定負債	1,318,711	固定負債	1,318,711
長期借入金	974,410	長期借入金	974,410
－	－	<u>リース債務</u>	<u>159,188</u>
退職給付に係る負債	80,986	退職給付に係る負債	80,986
繰延税金負債	104,127	繰延税金負債	104,127
その他	<u>159,188</u>	－	－
負債合計	3,286,014	負債合計	3,286,014

3. 招集ご通知 29 ページ

9. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

【変更前】

② 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク

(前略)

投資有価証券は主に株式及び債券であり、市場価格の変動リスクに晒されております。

営業債務である買掛金及び未払金はそのほとんどが2ヶ月以内の支払期日であります。

(後略)

【変更後】

② 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク

(前略)

投資有価証券は主に株式及び債券であり、市場価格の変動リスクに晒されております。

長期預金は金融機関へ預け入れた定期預金であり、取引先金融機関の信用リスクに晒されております。

営業債務である買掛金及び未払金はそのほとんどが2ヶ月以内の支払期日であります。

(後略)

4. 招集ご通知 30 ページ

9. 金融商品に関する注記

(2) 金融商品の時価に関する事項

【変更前】

	連結貸借対照表 計上額（千円）	時価（千円）	差額（千円）
(1) 投資有価証券	1,170,434	1,170,434	—
資産計	1,170,434	1,170,434	二
<u>(2) 長期借入金</u>	1,017,499	945,833	71,665
負債計	<u>1,017,499</u>	<u>945,833</u>	<u>71,665</u>

【変更後】

	連結貸借対照表 計上額（千円）	時価（千円）	差額（千円）
(1) 投資有価証券	1,170,434	1,170,434	—
<u>(2) 長期預金</u>	<u>747,600</u>	<u>742,226</u>	<u>5,373</u>
資産計	<u>1,918,034</u>	<u>1,912,661</u>	<u>5,373</u>
<u>(3) 長期借入金</u>	1,017,499	945,833	71,665
<u>(4) リース債務</u>	<u>173,582</u>	<u>171,031</u>	<u>2,550</u>
負債計	<u>1,191,081</u>	<u>1,116,865</u>	<u>74,216</u>

5. 招集ご通知 31 ページ

9. 金融商品に関する注記

(3) 金融商品の時価の適切な区分ごとの内訳等に関する事項

②時価で連結貸借対照表に計上している金融商品以外の金融商品

【変更前】

(単位：千円)

区分	時価			
	レベル 1	レベル 2	レベル 3	合計
長期借入金	—	945,833	—	945,833

【変更後】

(単位：千円)

区分	時価			
	レベル 1	レベル 2	レベル 3	合計
<u>長期預金</u>	二	<u>742,226</u>	二	<u>742,226</u>
長期借入金	—	945,833	—	945,833
<u>リース債務</u>	二	<u>171,031</u>	二	<u>171,031</u>

6. 招集ご通知 31 ページ

9. 金融商品に関する注記

(3) 金融商品の時価の適切な区分ごとの内訳等に関する事項

②時価で連結貸借対照表に計上している金融商品以外の金融商品

【変更前】

(注) 時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

投資有価証券

上場株式は相場価格を用いて評価しております。上場株式は活発な市場で取引されているため、その時価をレベル 1 の時価に分類しております。一方で、当社が保有している社債は、市場での取引頻度が低く、活発な市場における相場価格とは認められないため、その時価をレベル 2 の時価に分類しております。

長期借入金

これらの時価は、元利金の合計額と、当該債務の残存期間及び信用リスクを加味した利率を基に、割引現在価値法により算定しており、レベル 2 の時価に分類しております。

【変更後】

(注) 時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

投資有価証券

上場株式は相場価格を用いて評価しております。上場株式は活発な市場で取引されているため、その時価をレベル 1 の時価に分類しております。一方で、当社が保有している社債は、市場での取引頻度が低く、活発な市場における相場価格とは認められないため、その時価をレベル 2 の時価に分類しております。

長期預金

長期預金は、将来キャッシュ・フローを国債の利回り等適切な指標で割り引いた現在価値により算定しており、レベル 2 の時価に分類しております。

長期借入金及びリース債務

これらの時価は、元利金の合計額と、当該債務の残存期間及び信用リスクを加味した利率を基に、割引現在価値法により算定しており、レベル 2 の時価に分類しております。

7. 招集ご通知 39 ページ
損益計算書

(単位：千円)

【訂正前】			【訂正後】		
営業損失		299,197	営業損失		299,197
営業外収益			営業外収益		
受取利息	12,524		受取利息	12,524	
受取配当金	79,334		受取配当金	79,334	
<u>為替差益</u>	<u>△16,970</u>		—	—	
その他	8,583	<u>83,472</u>	その他	8,583	<u>100,442</u>
営業外費用			営業外費用		
支払利息	1,601		支払利息	1,601	
—	—		<u>為替差損</u>	<u>16,970</u>	
その他	1,635	<u>3,237</u>	その他	1,635	<u>20,207</u>
経常損失		218,961	経常損失		218,961

以 上